

2025（令和 7）年度授業実施方針の検証結果（前期分）

1. 趣旨

2023 年度から、主体的に学ぶ力を育成する自己調整学習の促進と学修成果の可視化を目指し、授業レベルの質保証の指針となる授業実施方針と具体策を以下のとおり明示している。

趣旨：主体的に学ぶ力を育成する自己調整学習の促進と学修成果の可視化に取り組む

基本的考え方	具体策
①「対面授業」を基本とし、双方向性の確保と学びのコミュニティの形成・維持を図る。	対面授業の実施割合：90%以上
②主体的に学ぶ力の育成に資するアクティブ・ラーニング型授業をさらに充実させ、協働的な学びを深める。	シラバス上のAL型授業実施割合：80%以上
③BYOD環境を積極的に活用し、ICTを利用することで双方向性の拡大と、個別最適な学びへの対応を図る。	・FIT-AIM、チャットやクリッカーなどでの意見表明と対応するフィードバック ・授業動画などのコンテンツを有効に活用した授業外学習（予習、復習、反転授業の事前学習）
④学修成果（個々の授業回、授業全体を通じての成績）の可視化および学生へのフィードバックを進め、学生の自己調整学習の促進につなげる。	テストやレポートの返却、授業での解説等の実施

【授業での取り組み全体に対する達成度指標】

●授業外学修時間の伸長（前年増） ●累積 GPA の向上（全学の第3四分位値前年増）

2. 成果の検証

授業実施の基本的考え方および授業での取り組み全体に関する達成度指標について、2025 年度前期の達成状況は、以下の通りである。

項目	目標値	達成状況	分析と対応
①対面授業の実施割合	90%以上	99%以上 ○	2025 年度の遠隔授業は「AI データサイエンス基礎」のみ。授業での学生へのフィードバック（テストやレポートの返却等）の実施状況について状況の把握が必要。
②シラバス上の AL 型授業実施割合	80%以上	75.6% （2025/5/15 時点）※前年 71.7% ×	割合は増加しているものの目標値には届いていない。
③ICT 授業における学生 BYOD の導入率【新規】	40%以上 （2029 年度時点）	58.5% ○	シラバスで ICT 活用欄に入力があり、かつ BYOD の活用欄に入力がある授業数から算出しているが、活用状況についてはさらに詳しく確認する必要がある。

④学生 BYOD 対応 教室の整備【新規】	24 教室 (2029 年 度時点)	3 教室	×	整備計画を進めている。
⑤FIT- AIM 利用 状況	授業の振り 返し全体入 力率向上	全体入力率： 61.9% (2025 年度前期) ※2024 年度前 期 63.6%	△	前年度同期と比較すると全体的に減少 がみられる。
⑥授業点 検結果に おけるフ ィードバ ック実施 割合【新規】	前年増 (2024 年 度前期授 業点検 80%)	93.3%	○	非常勤講師担当科目について、少数で はあるが、実施していないとの回答が あった。
⑦授業外 学修時間 の伸長	前年増	学生単位の授業 外学修時間 10.7 時間／週 (前期) ※前年 10.0 時 間／週 (前期)	○	引き続き漸増傾向である。
⑧累積 GPA の向 上	全学 の 第 3 4 分 位 値前年増	—	—	(年度末に検証)

2025年度AL実施状況（2025/5/16現在）

シラバス登録授業数・・・①※	1,439
シラバス上のAL実施科目・・・②	1,088
AL実施率・・・②/①	75.6%

【内訳】

ゼミナール	42
研究	104
実験・実習	89
演習	7
演習（AL）	114
講義・演習	100
講義・演習（AL）	322
講義	241
講義（AL）	417
空欄	3
計	1,439

※卒業単位に算入されない教職科目は除外して計算

FIT-AIM「授業の振り返り」利用状況（2025(R7) 年度前期 2025/08/19現在）

【入力授業数・科目数・入力件数・入力学生実数】

科目属性		授業数	科目数	入力件数	入力学生実数 ※	1学生あたり平均入力件数
専門	電子	37	20	7,502	290	25.9
	生命	30	25	213	14	15.2
	機械	22	13	4,190	342	12.3
	電気	26	16	3,236	259	12.5
	情報	26	12	537	30	17.9
	通信	14	7	32	4	8.0
	システム	14	9	96	12	8.0
	情マネ/システム	27	26	2,949	177	16.7
	社環	66	40	16,449	617	26.7
小計		262	168	35,204	1,745	20.2
教養等		154	22	24,603	1,849	13.3
合計		416	190	59,807	2,683	22.3

※ 専門・教養の各欄は、各科目属性における入力学生実数。

専門小計欄は、全専門科目における入力学生実数。合計欄は、全科目における入力学生実数。

学年	2018 前期	2018 後期	2019 前期	2019 後期	2020 前期	2020 後期	2021 前期	2021 後期	2022 前期	2022 後期	2023 前期	2023 後期	2024 前期	2024 後期	2025 前期
1	88.4%	87.7%	94.2%	90.6%	97.2%	92.4%	96.6%	92.7%	95.5%	92.1%	95.9%	93.1%	95.4%	92.8%	95.2%
2	44.6%	16.7%	59.8%	52.0%	85.9%	69.8%	71.4%	67.1%	70.3%	72.7%	60.4%	65.3%	69.9%	66.0%	67.3%
3	43.4%	11.4%	33.9%	37.0%	67.9%	54.9%	55.1%	41.8%	65.2%	52.4%	57.5%	50.9%	61.4%	48.4%	56.2%
4	7.2%	5.3%	11.0%	6.7%	16.7%	10.1%	18.7%	8.0%	18.4%	7.0%	17.0%	5.0%	24.1%	7.2%	20.6%
計	46.6%	31.1%	51.1%	48.0%	68.0%	57.8%	61.7%	53.7%	63.2%	57.3%	59.6%	55.8%	63.8%	54.9%	61.9%

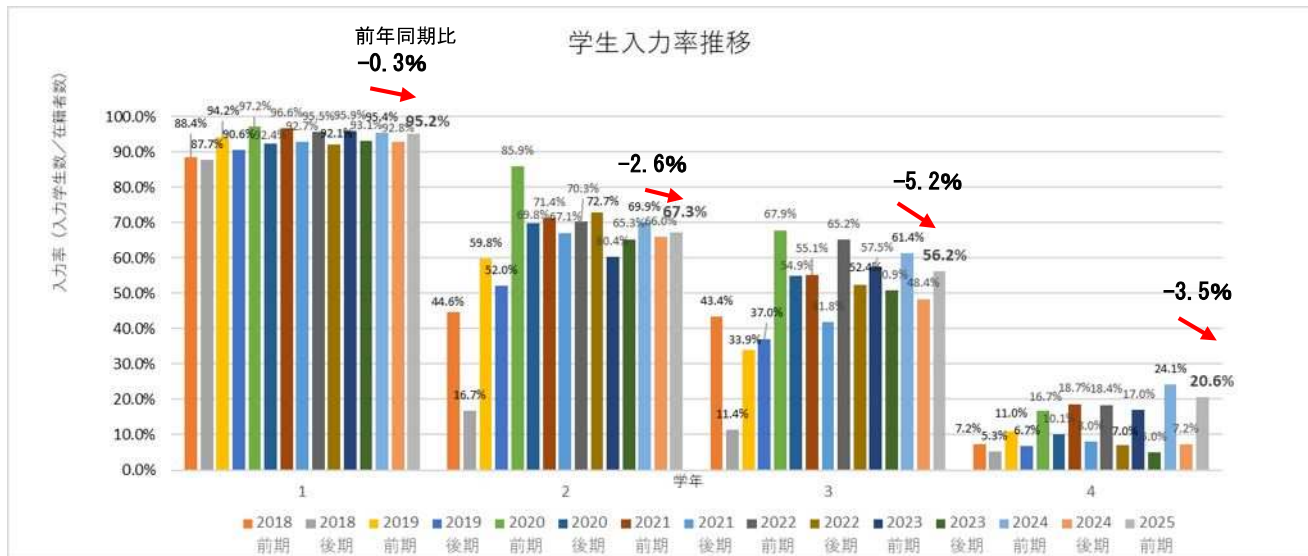


- ・利用状況は学科ごとに大きく異なっている。
- ・コロナ禍をピークに「授業数」「入力件数」、「入力学生実数」ともに減少が見られたが、2023年度以降は目立った変動はなく、ほぼ横ばいの状況。
- ・「学生入力率」（次項）は、前年度同期と比較すると全体的に減少が見られる。（情報システム工学科2年生の上昇は、教養科目の入力者数が増えたことによるもので、専門科目の入力実績はほぼ同じ状況。）

【入力学生実数内訳】

学科	年次	入力学生 実数	在籍者数 (5/1付)	入力率	2024年度 前期比
電子	1	108	113	95.6%	+1.7%
	2	111	113	98.2%	+3.6%
	3	71	109	65.1%	-9.0%
	4	8	69	11.6%	-4.0%
	計	298	404	73.8%	+1.4%
生命	1	103	109	94.5%	+4.1%
	2	26	118	22.0%	-10.3%
	3	14	98	14.3%	-7.4%
	4	13	93	14.0%	+1.3%
	計	156	418	37.3%	-5.5%
機械	1	133	137	97.1%	+1.2%
	2	111	115	96.5%	+3.4%
	3	126	133	94.7%	-0.0%
	4	45	129	34.9%	+3.7%
	計	415	514	80.7%	+1.4%
電気	1	114	132	86.4%	-2.9%
	2	92	109	84.4%	-7.3%
	3	56	93	60.2%	-13.2%
	4	36	85	42.4%	-3.4%
	計	298	419	71.1%	-3.3%

学科	年次	入力学生 実数	在籍者数 (5/1付)	入力率	2024年度 前期比
情報	1	154	159	96.9%	-2.5%
	2	65	156	41.7%	-6.4%
	3	35	154	22.7%	-11.7%
	4	9	155	5.8%	-1.1%
	計	263	624	42.1%	-6.2%
通信	1	106	111	95.5%	-1.5%
	2	18	114	15.8%	-21.9%
	3	20	106	18.9%	-16.0%
	4	5	80	6.3%	-10.3%
	計	149	411	36.3%	-9.7%
システム	1	107	111	96.4%	-0.7%
	2	60	104	57.7%	+18.6%
	3	24	101	23.8%	+2.7%
	4	11	108	10.2%	+2.7%
	計	202	424	47.6%	+6.1%
情マネ シスマネ	1	99	99	100.0%	+1.9%
	2	96	109	88.1%	-3.4%
	3	68	70	97.1%	+2.2%
	4	15	84	17.9%	+3.4%
	計	278	362	76.8%	-1.5%
社環	1	214	225	95.1%	-1.8%
	2	173	179	96.6%	+2.7%
	3	181	195	92.8%	-0.7%
	4	56	159	35.2%	-10.2%
	計	624	758	82.3%	-0.5%
全体	1	1,138	1,196	95.2%	-0.8%
	2	752	1,117	67.3%	-2.5%
	3	595	1,059	56.2%	-5.2%
	4	198	962	20.6%	-3.5%
	計	2,683	4,334	61.9%	-1.9%

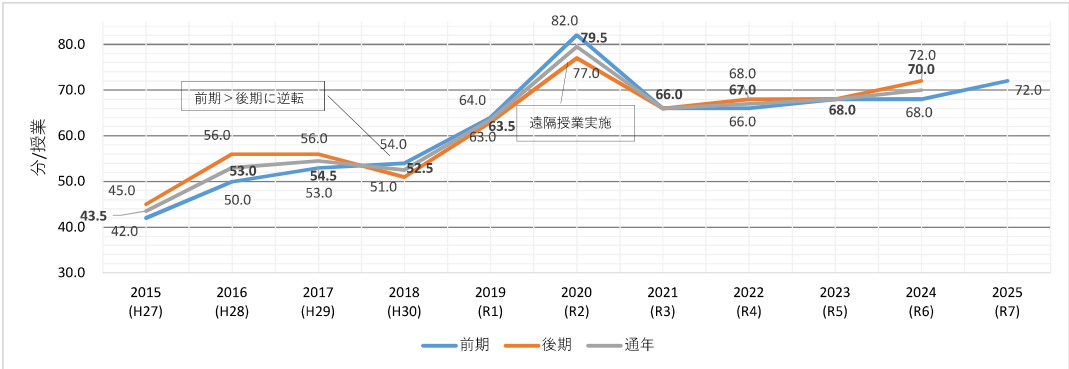


授業外学修時間推移 2015(H27)年度～2025(R7)年度

【授業単位の授業外学修時間】

	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)
前期	42.0	50.0	53.0	54.0	64.0	82.0	66.0	66.0	68.0	68.0	72.0
後期	45.0	56.0	56.0	51.0	63.0	77.0	66.0	68.0	68.0	72.0	
通年	43.5	53.0	54.5	52.5	63.5	79.5	66.0	67.0	68.0	70.0	

(分/授業)



【学生単位の授業外学修時間】

	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)
前期	6.3	7.6	8.1	7.9	9.4	11.9	9.5	9.4	9.9	10.0	10.7
後期	6.0	7.4	7.4	6.6	8.1	10.1	8.4	8.7	9.1	9.4	
通年	6.2	7.5	7.7	7.2	8.8	11.0	8.9	9.1	9.5	9.7	

(時間/週)

1授業あたりの「学習時間平均」 × 1人当たりの授業受講数

